

広報資料

平成19年7月3日

株式会社 東京放送
企業価値評価特別委員会
委員長 北村 正任

本日午後1時半より約2時間、委員長のほか、岡部敬一郎委員、岩倉正和委員、竹原相光委員、宍戸善一委員の計5名が出席（西川善文委員は欠席）して、第11回「企業価値評価特別委員会」（以下「特別委員会」）が開かれました。以下は、その概容と決定事項です。

- 会社より、第80回定時株主総会の審議と決議について報告があり、出席議決権ベースで77%の多数をもって、買収提案対応方針の改定が承認されたのをはじめ会社提案の4議案が可決、一方、株主提案の2議案が否決された経過について説明が行われた。
- 事前対応における委員会自身の情報収集の一環として、楽天の三木谷社長へのヒアリングを来週9日（月）に実施することを正式決定した。
- 楽天側の希望もあったことから、ヒアリング実施に先立って、予め質問項目を楽天側に通知して書面による一定の回答を得ておき、当日は、その回答を前提にヒアリングを進めることとした。質問項目については至急最終の取り纏めを行なって、明日以降速やかに楽天側に示す。
- 当日の回答者については、三木谷社長以外にも補助の説明者を楽天側の必要に応じて認める。ヒアリングの内容の開示の可否や、仮に開示する場合にはその範囲・時期・方法について、今後別途検討する。
- 楽天に対するヒアリングに関連して、会社側からも聴取する機会を併せて設けることを改めて確認した。

以上